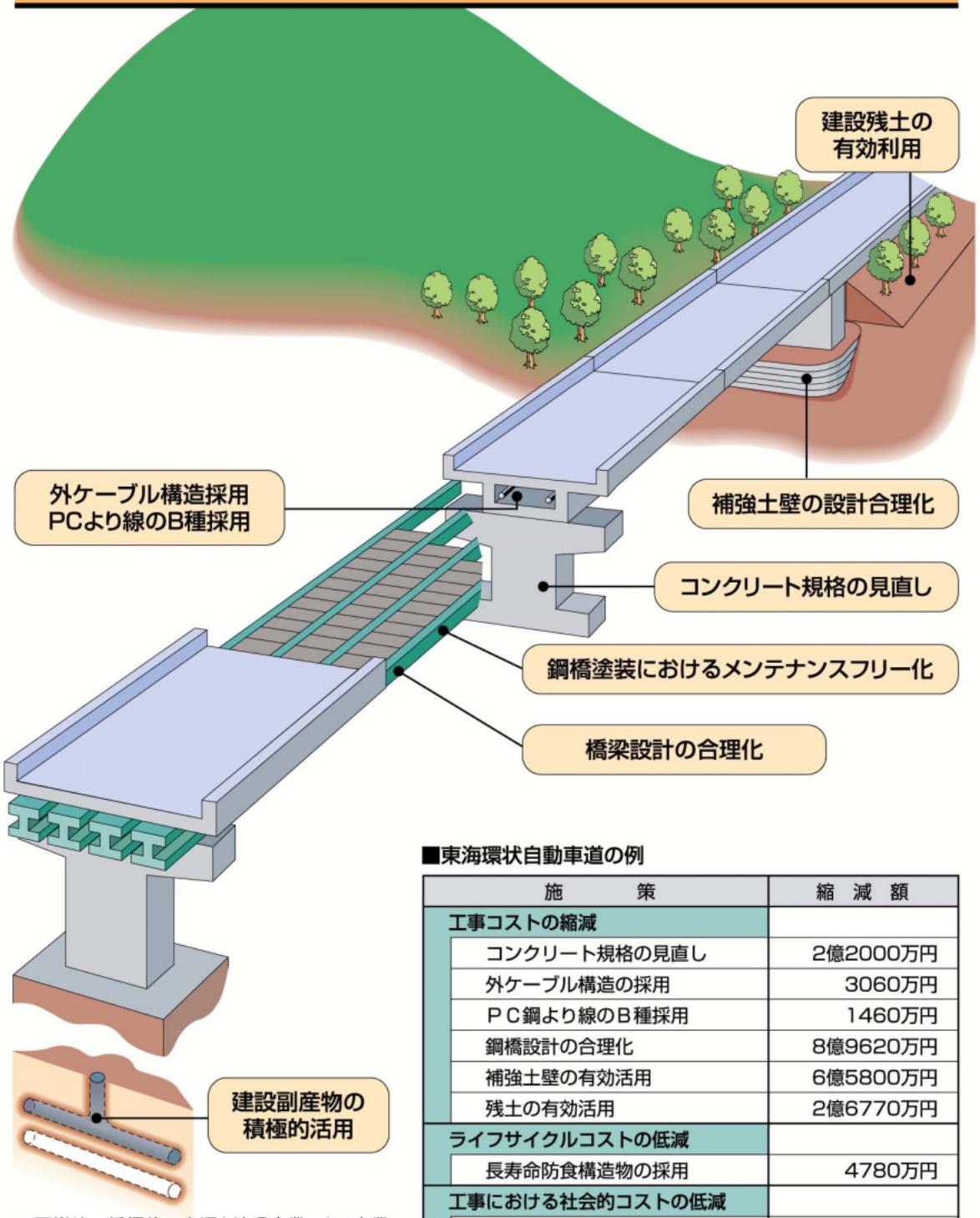
［中部地方整備局］

総合的なコスト縮減施策



※亜炭坑の採掘後の空洞を地場産業である窯業用の陶土や珪砂の採掘現場から発生する廃汚泥（キラ）を利用した材料で充填。

■東海環状自動車道の例

施　策	縮 減 額
工事コストの縮減	
コンクリート規格の見直し	2億2000万円
外ケーブル構造の採用	3060万円
ＰＣ鋼より線のＢ種採用	1460万円
鋼橋設計の合理化	8億9620万円
補強土壁の有効活用	6億5800万円
残土の有効活用	2億6770万円
ライフサイクルコストの低減	
長寿命防食構造物の採用	4780万円
工事における社会的コストの低減	
他産業の産業廃棄物の有効利用	6300万円
合　計	21億9790万円